

夢見平遊歩道

～～～ 水芭蕉と巨樹に誘われて ～～～

概況

夢見平は標高 1,350m 前後のなだらかな傾斜地であり、この付近は今から約 2 万 5 千年前頃は湖の底であったことがわかっています。

植生は、主にブナ・ミズナラ・ダケカンバ・シラカバなど、低地にはヤナギ・サワグルミ・ハルニレ・トチノキなどがみられ、下層植生としてオオカメキ・ナナカマド等、林床にはクマイザサ（シザサ・根曲がり竹）などがみられます。

夢見平遊歩道は、かつて「高田営林署簡易製材所」の木材運搬のために使用していた「森林軌道敷」跡や昭和 30 年代の製品事業や造林事業に使用していた歩道をもとに設けてあります。



遊歩道（氷沢地区）周辺には、カツラ・ミズナラ・ハルニレ・トチノキ・ブナなどの巨樹・巨木が数多く見られます。



コースの紹介

1 夢見平遊歩道 半日コース／2～2時間半

4月の夢見平遊歩道は、神道山の山麓にあるため残雪が広がっています。5月、雪解けとともに小川や湧水が現れ、水芭蕉やカタクリの花がつぎつぎと咲きはじめます。5月中旬になると、遊歩道入り口のブナ林が芽吹き、淡い緑をなすとてもきれいな森です。

森林内の気温は、外気温より4度程度低いので、ひんやりした感じが得られます。

また簗の池などには、クロサンショウウオ等の卵も見られます。

稲荷神社（文化11年）、森林軌道跡、炭窯跡、造林小屋跡などの史跡等が見られます。



遊歩道沿いのカタクリ



クロサンショウウオの卵

2 夢見平遊歩道 1日コース／5～6時間

幹回り10mのカツラの巨木をはじめ、ブナ・ミズナラ・ハルニレ・ヤチダモなど数多くの木のあるコースです。

氷沢神社、森林軌道跡、簡易製材所跡、炭窯跡、住居跡、学校跡などの史跡があります。



水芭蕉等の見ごろ

箇所	花の種類	4月			5月			6月			7月		
		上旬	中旬	下旬									
遊歩道	水芭蕉				○	○	○	○	○	△			
	カタクリ						○	○	○				
夢見平	水芭蕉				○	○	○	○	○				
菖蒲池	水芭蕉				○	○	○	○	○				
	ユウキソウ						○	○	○				

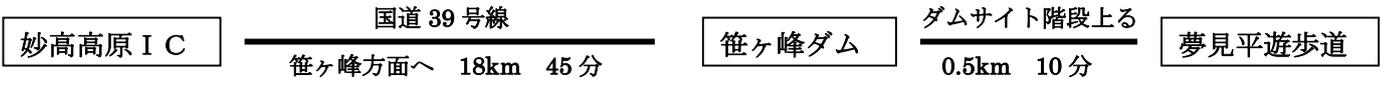
H18 の状況



夢見平遊歩道へのアクセス

○所在地：地蔵山国有林 57, 64 林班

- ・上信越自動車道妙高高原 I C から国道 39 号線を笹ヶ峰方面（笹ヶ峰ダム）へ 18km 約 45 分
- ・笹ヶ峰ダムサイトの階段を上り夢見平遊歩道へ 0.5km 約 10 分



上信越国立公園 笹ヶ峰周辺 ガイドマップ

妙高山、火打山、焼山、黒姫山といった山々に囲まれた広大な牧場。毎年6月頃に放牧が始まり、牧場内のあちこちで牛がのんびりと草を食む姿を見ることができます。

★おすすめビュースポット

1日コース (赤い線)

半日コース (青い線)

夢見平遊歩道

キャンプ場マップ

笹ヶ峰からの所要時間
火打山……片道約4時間
妙高山……片道約5時間

1

ガイドマップ：妙高市観光協会<笹ヶ峰ガイド>より